

6/11 (土) 子ども教室で楽しい土曜日に

町生涯学習課では、土曜日の小学生の居場所づくりとして、子ども教室を開講しています。11日は、桜の郷コミュニティセンターで、おもしろ実験教室が開かれ、「永久磁石とコイルを使って電気ブランコを作ろう」をテーマに30人程の児童が楽しいひとときを過ごしました。



6/24 (金) JICAボランティアとして、世界に日本の文化を伝えたい

若宮区在住の斉藤崇史さんが、JICAボランティア（日系社会青年ボランティア）の一員として、ドミニカ共和国に派遣されるのに際し、小林町長を表敬訪問しました。斉藤さんは「海外で働きたいという思いが実現できます。精一杯がんばりたいです。」と抱負を語りました。



6/29 (水) 長谷川建設株が茨城町優良建設工事表彰を受賞

第7回優良建設工事表彰式が行われ、長谷川建設株が表彰されました。正確な施工管理や、安全確保に努めながら施工したことが評価され、初受賞となりました。代表取締役の長谷川保氏は「これからもより良い施工を目指していきたい。」と意気込みを述べました。



6/16 (木) 人命救助の技を競う

第43回茨城県消防救助技術大会が茨城県立消防学校で開催され、茨城町消防本部Aは30チームで競った「引揚救助（低所に倒れている人を高所にロープで引き上げる）の部」に出場し、見事に優勝し、関東大会への出場を決めました。消防職員は住民の生命と財産を守るため、高い志を持ち、日々訓練に励んでいます。



6/26 (日) 犯罪や非行を防止し、立ち直りを支えましょう

「社会を明るくする運動」街頭キャンペーンをイオンタウン水戸南にて実施しました。各種団体のほか、町内2中学校の生徒たちも参加し、95名の参加者が犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の更生について理解を深めることを呼びかけました。



6/5 (日) 全国メロンサミット

6/8 (水) 茨城県知事表敬訪問

町内産のメロンをPR

茨城町は県内の主要なメロン産地の一つです。5日に銚田市総合公園で行われた全国メロンサミットでは、全国19地区のメロンが一堂に集結。減農薬栽培した「愛ちゃんメロン」を販売しました。また8日には、小林町長、JA水戸の八木岡組合長をはじめ、関係者が橋本昌茨城県知事を表敬訪問し、茨城町のメロンをPRしました。



6/2 (木) 町内産の野菜が大好評！木曜日



毎週木曜日、イオンタウン水戸南のセンターコートで、茨城町生活改善クラブ連合会による木曜市が定期開催されています。この催しは地産地消を目的に、町内産の新鮮な野菜を販売するもので、今年の6月には開催6周年を迎えました。会場はオープンと同時に、買い物かごいっぱい野菜を買うたくさんの方で賑わいました。木曜市は毎週木曜午前10時から開催し、売り切れ次第終了となります。

6/5 (日) いきいき健康まつりを開催



健康相談の様子



女性に人気のヨガ



親子でみんなでピョン

町総合福祉センターゆうゆう館において、茨城町いきいき健康まつりが開催されました。家族連れやご夫婦など大勢の人が訪れた会場では、肌や血管、骨等の年齢を計る健康度測定コーナー、認知症を防ぐ脳トレーニングコーナーなど、健康にまつわる多様なイベントが繰り広げられました。当日はそれぞれのブースが賑わい、自身や家族の健康について見つめ直すきっかけとなる一日になりました。

6/5 (日) 地元に愛される天神社が改築

長岡植農地区にある「天神社」は、老朽化し東日本大震災でも被害を受けましたが、区民など約200名の寄附により改築され、6月5日に完成を祝う落慶式典が盛大に行われました。区民からは「300年以上の歴史があり、この地区のシンボルである天神社が、私たちの時代に改築できることは感慨深い。」と完成を喜ぶ声が多く聞かれました。

